

みやフェス 2025 in のべおか (第9回宮崎県生涯学習実践研究交流会) 開催報告



日時：令和7年12月13日(土) 13:10~16:30
会場：カルチャーセンターのべおか (ハーモニーホール)

一般参加者
132名

発表者等
40名

運営スタッフ
34名

合計
206名

オープニング 開幕

延岡商業高等学校吹奏楽部の演奏で開幕。



参加者の声

- 「入りの掴みが、皆さんの演奏によってとてもよいものになったと思います。」
- 「地元の高校生の素敵な演奏でした。」

実践発表 I 都城商業高等学校 共創ウェルビーイング部

地域をゆるやかにつなげることを目標とした「のくにプロジェクト」を結成。空き家を活用したイベントや多世代がつながる活動を発表。



参加者の声

- 「まちづくりへの貢献という点でとても参考になりました。」
- 「高校生の取組に感動。この動きが広まってほしいと思いました。」

実践発表 II NPO 法人自立生活支援 延岡ほほえみの会 理事長 塩月 雅代 氏

「自立住宅支援」「生活相談」などの生活困窮支援から子どもたちへの「学習支援」「食事支援」まで、地域に根ざした多面的な活動を発表。

参加者の声

- 「塩月さんの生き方を尊敬し、自分にもできることから始めます。」
- 「ウェルビーイングにつながる取組に感動しました。」



第9回 宮崎県生涯学習実践研究交流会
みやフェス2025 in のべおか



延岡市立東小学校
榎本 英雄 氏

都城商業高等学校
共創ウェルビーイング部

延岡ほほえみの会
塩月 雅代 氏

株式会社シンク・
オブ・アザーズ
難波 裕扶子 氏

インタビュー・ダイアログ

実践発表2団体と難波裕扶子氏に登壇いただき、「ウェルビーイング」をテーマに各登壇者の活動の動機や原動力など内面的な部分にアプローチ。インタビュアー榎本英雄氏が展開。

参加者の声

- 「**ウェルビーイング**とは何なのかについて、自分の中で**考えを深めることができました。**」
- 「**まだまだ聞きたかった**ですが、あっという間に時間が過ぎました。」

一期一会の交流タイム

発表者や参加者同士がつながる時間として、名刺交換や団体や個人のPRタイムを実施。



参加者の声

- 「様々な団体の方々の**熱いPR**を聞けたり、**立場や世代などが違う方々**とお話ができたりしてよかったです。」



クロージング 閉幕

富高小てんてこてんによる「ひよっこ」の披露で閉幕。

- 「小学生に**元気よく**締めさせていただいてよかったです。」
- 「**素晴らしい**クロージングでした。」

参加者の声



昨年度の都城市に引き続きアウトリーチ型として、延岡市で開催しました。たくさんの方々にご参加いただき、生涯学習について一緒に考えることができました。

次回は、節目の第10回「みやフェス2026」になります。